



日本製品 ロシアで安全性PR

5月10日 16時4分 [twitterでつぶやく](#) ※クリックするとNHKサイトを離れます

東京電力福島第一原子力発電所の事故を受けて、ロシア極東では、日本からの輸入品に対する不安の声が上がっていることから、10日、日本政府の担当者がウラジオストクを訪れ、日本製品の安全性を強調しました。

ロシア極東では、福島第一原発の事故の影響で、日本から輸入された中古車から相次いで微量の放射性物質が検出されたことなどから、日本製品に対する不安の声が上がっています。このため、経済産業省でロシアへの政策を担当している責任者がウラジオストクを訪れ、10日、地元の沿海地方政府のウレイスキー副知事と会談しました。この中で日本側は、東京電力が事故の収束に向けて作成した工程表などをロシア語に翻訳して示し、原発の安定化のため、日本政府として全力で取り組んでいることを説明しました。そのうえで「輸出前の日本製品の放射性物質の検査も強化している」として、日本製品の安全性を強調しました。会談のあと、経済産業省の「ロシア・中央アジア・コーカサス室」の原幸太郎室長は、NHKの取材に対して「原発事故など、さまざまな問題があったので、ロシア側には丁寧に説明したが、理解を得られたと思う」と述べました。原室長は、11日からは極東のハバロフスクやサハリンも訪れ、復興や原発の安定化に向けた日本政府の取り組みを説明することになっています。

主要ニュース

- ・西～東日本 非常に激しい雨に **NEW**
- ・1号機 冠水へ計器の調整開始 **NEW**
- ・運転停止 製造業の間に不安も **NEW**
- ・スズキ会長 原発停止影響は限定的 **NEW**
- ・原発停止 御前崎市長が支援要請 **NEW**
- ・10日の放射線量 ほぼ横ばい **NEW**
- ・知床五湖 ガイドの引率始まる **NEW**

▶ NHKニューストップへ

[関連ニュース]
自動検索

・日本製品の安全性 仏でアピール

ご意見・お問い合わせ | NHKにおける個人情報保護について | 放送番組と著作権 | NHK オンライン利用上の注意



Copyright NHK (Japan Broadcasting Corporation) All rights reserved. 許可なく転載することを禁じます。